

はるかぜ書房の新刊
2023年7月下旬発売

詩集 疫病譚

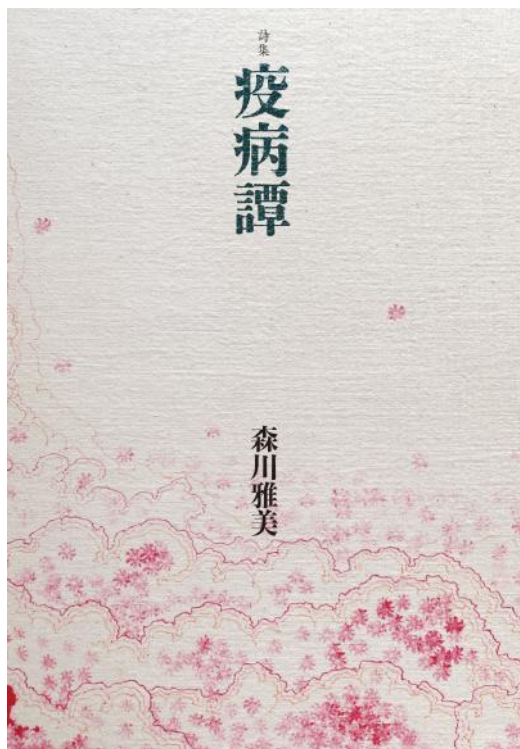
著者 森川 雅美 もりかわ まさみ

一九六四年一月生まれ。

「詩歌梁山泊（詩客）」代表、「脱原発社会をめざす文学者の会」幹事、「日歴史時代作家協会」理事、「樂園」「喜和堂」同人。

著書

詩集『流れの地形』『くるぶしのふかい湖』『山越』
『夜明け前に斜めから陽が射している』（以上思潮社）
『日録』（はるかぜ書房。）”



現在と格闘する詩人・森川雅美によるコロナの詩
今までにない表現を追求する『疫病譚』

現在はどんな時代なのか？ またどんな歴史が現在
につながるのか？ コロナや核災害、世界戦争の可能性
など、危機の時代をどのような言葉で表現できるのか。

快作であり、恐るべき作品の出現と言うしかない
作家 三田誠広

真に驚くべき詩集である
詩人 野村喜和夫

発行発売 はるかぜ書房株式会社
〒248-0027 神奈川県鎌倉市笛田6丁目15番19号

ご注文は右記へ

(株) JRC FAX03-3294-2177 TEL 03-5283-2230

ご注文 申込書	注文 数	はるかぜ書房株式会社	
		詩集 疫病譚 森川雅美著 A5判縦・並製・112頁 定価2000円（税別）	
	冊	ISBN:978-4-909818-31-7 C0092 ¥2000E	

〈返品条件付き注文扱い